

子どもたちにゆきとどいた教育を

福田首相の突然の辞任は、二代続けて政権を投げ出すほど、自公の政治がゆきづまっていることを示しています。その政治は、国民の生活をかえりみず、構造改革をおしすすめた結果、貧困の広がりとなって子どもたちの家庭をおそっています。また、アメリカの要求にこたえ、9条をつぶし海外で戦争ができる国づくりを、新テロ特措法の延長問題や改訂学習指導要領での愛国心のおしつけなどですすめています。

同じ流れが橋下知事の「維新プログラム案」による、府民犠牲・子どもいじめです。教育をゆがめる「全国一斉学力調査」の結果をてこにした教育に対する介入は、教育条件整備を拡充せず、教育予算を350億円も削減し、子どもたちを更なる競争へとかりたてるものです。

今こそ一人ひとりの子どもを大切にすゆきとどいた教育を、父母・府民とともにすすめましょう。そして、年末、年始にも解散、総選挙という情勢の中で、青年教職員とともに政治を語り、学習し、政治を変えて子どもと教育、私たちの暮らしを守るために奮闘しましょう！

<行動提起>

1. 橋下「維新プログラム案」の抜本の見直しにむけて奮闘しましょう。

○ 学習しましょう

9/13（土） 教育全国署名スタート集会の学習会

場所 大阪市社会福祉センター（大教組の筋向い）

時間 15:00～17:30

講師 田中 康寛さん（大教組教文部長）

○「子どもと教育に関わる緊急署名」（府民会議）にとりくみましょう

9月末まで

○教育全国署名に目標をもってとりくみましょう

第一次集約 12月5日 最終集約 1月末

○ドーンセンター署名（母親連絡会）にとりくみましょう

2. なかまをふやしましょう。

○ 「いつも心に拡大を 気軽にはいつての声かけを かばんにいつも加入書を」

3. 地域で教育を語りましょう

○ 教育懇談会などで教育を語り合い、父母共同の学校づくりをすすめましょう

○ 母親連絡会などで橋下知事の「教育こわし」について、話しましょう。市町村への申し入れなど、行動しましょう

4. 大教組教研に青年と参加しましょう。

10月25日（土）全体会

2008年9月6日 大教組女性部学習交流集会